

完全保存版 紅葉の季節に行く京都ガイド

# APISTA

003

2005 AUTUMN

アピスタ

fashion & Travel Magazine

アジア布の美しさを求めて、古都へ  
タイ、ラオス、バリ

上海 2泊3日欲張りプラン

京都  
懐かしいあの場所がもっと好きになる

おとなの修学旅行



とじ込みBOOK  
EXOTIC &  
COLORFULな  
メキシコに  
恋して

伝統の和傘をもとめて、人形の寺・宝鏡寺門跡へ

和傘の歴史は古く、平安時代には、貴族の身分を象徴するものとして用いられていた。室町時代には、茶室で用いられるようになった。江戸時代には、遊楽の道具として用いられるようになった。和傘は、日本の伝統文化の一つとして、今も大切に守られてきた。和傘の歴史は、日本の歴史と深く結びついている。和傘は、日本の伝統文化の一つとして、今も大切に守られてきた。和傘の歴史は、日本の歴史と深く結びついている。

正絹地 4720円、金糸帯 5800円、草履 3900円、かんざし 5040円 (以上すべて税別送料)